

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市ふるさと農園
条例上の設置目的	農林業に対する市民の理解を深めるとともに、いこいの場を提供し、農林業の振興に寄与するため、ふるさと農園を設置する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	市民が土や自然に親しみ、農産物の生産や加工の実習などを通し、農業に対する理解を深めるため必要な事業の拡充。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	農業に接する機会の少ない市民が農業について学ぶことができ、日本の農村原風景を再現した、いこいの場にふれることにより、農林業に親しみを持つことができる。
制度導入により見込まれる効果	市民サービスの向上効果を見込んでいる。
指定管理者名	千葉みらい農業協同組合・一般社団法人千葉市園芸協会
構成団体 (共同事業者の場合)	千葉みらい農業協同組合 (代表団体)
	一般社団法人千葉市園芸協会 (構成団体)
指定期間	平成28年4月1日～平成30年3月31日 (2年)
所管課	経済農政局農政部農政センター農業経営支援課

2 成果指標等の推移

(1) 利用者数 (成果指標1)

	平成25年度 (参考)	平成26年度 (参考)	平成27年度 (参考)	平成28年度
実績値	87,368	88,217	101,201	99,672
数値目標※	85,000	85,000	85,000	87,000
達成率	102.8%	103.8%	119.1%	114.6%

(2) ○○○○○○ (成果指標2)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
実績値	-	-	-	-	-
数値目標※	-	-	-	-	-
達成率	-	-	-	-	-

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			平成25年度(参考)	平成26年度(参考)	平成27年度(参考)	平成28年度	
必須業務	収入	指定管理料	実績	43,980	45,230	45,230	44,330
			計画	43,980	45,230	45,230	44,330
		利用料金	実績	690	741	728	854
			計画	750	750	750	750
		その他	実績	1,050	813	689	236
			計画	150	150	170	170
	合計	実績	45,720	46,784	46,647	45,420	
		計画	44,880	46,130	46,150	45,250	
	支出	実績	44,566	43,350	41,254	41,448	
		計画	44,880	46,130	46,150	45,250	
収支	実績	1,154	3,434	5,393	3,972		
自主事業	収入	実績	1,045	697	527	547	
		計画	1,262	752	752	696	
	支出	実績	362	538	475	528	
計画		619	356	356	583		
収支	実績	683	159	52	19		
総収入		実績	46,765	47,481	47,174	45,967	
総支出		実績	44,928	43,888	41,729	41,976	
総収支		実績	1,837	3,593	5,445	3,991	
利益の還元額		実績	-	-	-	-	
利益還元の内容			-	-	-	-	

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	B	成果目標を達成している。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	選定時の提案額と同額で運営されている。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	事業計画書・提案書のとおり実施されている。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	事業計画どおり適正に人的組織体制が整えられている。
(2) 施設の維持管理業務	C	適正に施設の維持管理が行われている。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	市政だよりやホームページによる情報発信が積極的に行われている。
(2) 利用者サービスの充実	C	アンケートを行い、利用者サービスの充実に努めている。
(3) 施設における事業の実施	C	適正に事業が実施されている。 自主事業実施により、ふるさと農園の魅力を高めている。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	優先的に市内業者に発注している。 非常勤職員は全員市内居住者を継続して雇用している。

総合評価	C
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

・事業計画どおりに施設管理を行ったことに加え、利用者数も年度目標を達成した。また、各種教室は概ね募集を上回る申込みがあり、特に農業体験教室は人気が高く、条例上の設置目的である「農林業振興への寄与」という観点においても一定の効果を生んでいると考えられる。

・施設の老朽化が進んでいるが、花壇や植栽が適切に管理されており、全体的に景観を保っている。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

・施設の老朽化が進んでおり、大規模な改修が必要な状況である。一方、近年、利用者の増加がみられ、より市民ニーズに対応できる施設が求められていると考えており、施設のあり方について貸付等幅広く検討を行ってきたが、更なる検討が必要である。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 経済農政局指定管理者選定評価委員会の意見

引き続き人件費削減に努められたい。
施設の老朽化への対応については十分検討されたい。